※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０４

令和８年度　学環境科

教科	学環境	科目	（学）実用理科Ｂ	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生物や化学を中心とした理科の演習や実験、工作などを行います。どうして海は凍らないのだろう？脳の構造は実際どんな感じだろう？といった生活に潜む不思議を理科の知識や技能を利用して解き明かし、その知識を利用して日常生活に役立てよう。

２　学習の到達目標

・日常生活との関連の高い理科に対する正しい知識や観察する技能を身に付ける。
・問題の背景や原因を多面的に分析し、対応策について思考し、内容をまとめ発表する。
・諸問題に対し興味関心を持ち、課題に積極的に取り組み、解決に向けて行動する姿勢を身に付ける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・理科に関する身近な事物や現象について基本的な知識を理解している。 ・設定した課題について正しく観察する手法を身に付けている。	・理科に関する身近な諸課題について、その背景や原因を科学的に考察し、導き出した解決策を的確に表現できる。	・理科に関する身近な諸課題に対し、興味関心を持ち、進んで探究しようとしている。 ・設定された課題に対し、進んで取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
半期	身近な科学現象を理解しよう	・野菜ロケット ・立方体が作るシャボン玉 ・音の正体 ・鶏頭解剖 ・毛髪観察 ・ダ・ヴィンチの橋 ・ヨーグルト培養	a:日常生活に関する諸課題について、科学的なアプローチのもと、内容を理解し、観察する手法を身に付けている。 b:課題に対し、科学的思考を踏まえ、背景や原因を考察し、レポート等で表現することができる。 c:身近な諸課題について、興味関心を持ち、意欲的に取り組んで探究しようとしている。	学習状況 レポート 作品 プリント	学習状況 レポート 作品 プリント	学習状況 レポート 作品 プリント
	理科の力を使い課題に取り組もう	・エッグドロップコンテスト ・ピタゴラスイッチづくり ・理科室からの脱出	a: 日常生活に関する諸課題について、科学的なアプローチのもと、内容を理解し、観察する手法を身に付けている。 b: 課題に対し、科学的思考を踏まえ、背景や原因を考察し、レポート等で表現することができる。 c: 身近な諸課題について、興味関心を持ち、意欲的に取り組んで探究しようとしている。	学習状況 レポート 作品 プリント	学習状況 レポート 作品 プリント	学習状況 レポート 作品 プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度